

<別紙1>

第三者評価結果報告書

① 第三者評価機関名

ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部

② 施設・事業所情報

名称：白峰保育園	種別：認可保育所		
代表者氏名：平野 謙輔	定員（利用人数）：90名（88名）		
所在地：横浜市港南区港南台4-6-15			
TEL：045-835-0170	ホームページ： //hakuho-ns.hakuho-kai.ed.jp/		
【施設・事業所の概要】			
開設年月日 2014年4月1日			
経営法人・設置主体（法人名等）：社会福祉法人 白峰会			
職員数	常勤職員：	21名	非常勤職員 15名
専門職員	保育士	26名	
	栄養士	1名	
	調理員	4名	
施設・設備 の概要	乳児室	2室	一時保育室 1室
	幼児室	3室	トイレ 3室
	事務室	1室	鉄筋コンクリート造り 2階建て 建物延床面積 843.35㎡ 園庭 95.91㎡
	調理室	1室	
	職員休憩室	1室	
	地域子育て支援室	1室	

③ 理念・基本方針

【保育理念】

子どもは わたくしたちのたからです。
たえずおとなに よろこびと のぞみと ひかりをあたえてくれます。
わたくしたちは まごころをもって ひびよくそだてましょう。

【基本方針】

キリスト教の精神（愛と奉仕）に基づき、子ども一人ひとりを大切にし、保護者、地域から信頼される保育を目指します。

④ 施設・事業所の特徴的な取組

【立地および施設の概要】

白峰保育園は、JR京浜東北線港南台駅から徒歩10分ほどの所にあります。近隣に横浜医療福祉センター港南、県立明朋高等学校、団地、自然を活かした大小の公園等があります。

園舎は鉄筋コンクリート2階建てで、1階は0、1歳児クラス、2階は2～5歳児クラスが使用しています。0～5歳児まで定員90名で、現在88名在籍しています。よこはまエコ保育所の認定を受けています。

運営法人は社会福祉法人白峰会（1899年白峰会創設）です。系列施設として、横浜市内に、白峰保育園を含む保育所3園と児童養護施設1園があります。関係施設と

して、横浜女子短期大学と幼稚園1園があります。

【園の特徴】

保育目標は、「健康な身体で明るく元気な子ども」「意欲を持ち自分で考え行動できる子ども」「感謝の気持ちと思いやりの心をもつ素直で優しい子ども」です。

子ども一人ひとりに寄り添う保育を目指しています。キリスト教の行事、日本の文化の行事を通して、豊かな保育内容と多様な生活体験ができるように、環境を整えています。

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	2021年7月12日（契約日） ～ 2022年3月25日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	2 回（2016年度）

⑥ 総評

◇特に評価の高い点

1. 子ども一人ひとりを大切にされた保育

「一人ひとりを大切にする」保育方針を実現するため、園のスタッフ全員で、子ども一人ひとりを理解し、丁寧に向き合うことを心がけています。

子どもが主体的に活動できるように、低年齢児では手作りおもちゃを多く準備しています。1階の階段下のままごとコーナー、2階の廊下を活用した絵本コーナーや遊びのスペース、普段使わない駐車場スペースを遊びの場にするなどして、環境設定を工夫したり、それぞれの子どもに応じた対応をしています。

各指導計画は、子どもの日々の様子や興味関心、活動に取り組む姿、友達との関わりなどを個別に職員が良く観察して、丁寧に記録し、職員間で話し合いと検討を行い、子どもの意向や自主性、主体性を育て、発揮できるように作成しています。

2. 保護者への丁寧な情報提供

保護者への情報を伝えるときは分かりやすく、丁寧に伝えています。担任が、朝夕の送迎時に保護者と関われるようにシフトを組むほか、クラス担任以外の職員も挨拶や言葉かけ、子どもの様子等を伝えるようにしています。園全体で子どもを見ていることで、保護者の安心につながるように努めています。

毎日のクラス活動の様子を、子ども同士のやりとりや、エピソードも交え、掲示しています。当日の様子だけでなく、翌日の予定も入れて、目安が持てるようにしています。入園のしおりや配付資料は、重要な箇所に赤線を引いたり、カラーの写真やイラストで説明を加えています。

毎年クラス懇談会で、保育理念や保育目標、1年間の保育等について丁寧に説明し、クラス別年間指導計画を配付して、保護者の理解を得るようにしています。定期的に配付している各種おたよりで、写真やイラスト、子どものエピソード等を多く載せ、成長を共有できるようにしています。

3. 食に関心をもてるような工夫

子どもが食に関心を深めるため、小松菜やトマト・ナス等の野菜の栽培をし、収穫して、調理に利用しています。2～5歳児はクラスごとに年2回の食育集会で、マナーや健康、栄養の話をしています。「給食室見学」で給食にはどれくらいの食材が使われているかなど見る機会を作っています。毎日の食事前に、給食に使用される野菜等の現物を子どもに見せたり、クイズをするなどして、食への関心と感謝がもてるようにしています。

4. 地域との交流と連携

開設当初より、地域に根差した園を目指し、熱心に取り組んできました。港南台子育て連絡会に参加し、地域の子育て環境の向上を目指しています。港南台地区の「なかよし交流会」や、港南区育児支援事業「あそびにきませんか」の活動を毎月行っています。例年、港南台駅前のイルミネーションと連動し、園庭のもみの木のクリスマスツリーに同時に点灯しています。近隣の高校生がボランティアとして訪れ、楽器演奏、紙芝居等の交流をしています。毎年、関係施設の短期大学とは、5歳児クラスが研修発表会に参加したり、4、5歳児が運動遊び等の交流を行っています。

◇改善を求められる点

1. 実施状況が評価できる事業計画の作成

中・長期計画は、数値目標、具体的な項目、成果目標等を設定し、年度ごとに、実施状況の評価反省をし、次期計画へつなげられるような計画の作成が期待されます。また、単年度計画においても、実施状況の評価が行えるような計画の作成が望まれます。

2. 「自己評価・自己研修」票の活用

職員一人ひとりの自己評価として、「自己評価・自己研修」票を使用しています。個々人の期初の目標設定に、目標項目、目標水準、目標期限等を明確にするなどで、保育の質の向上への取組がさらに深まることが期待されます。

⑦ 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

調査結果を拝見させて頂き、「特に評価の高い点」として「子ども一人ひとりを大切にした保育」を挙げて頂いていた事がとても嬉しかったと同時に安堵致しました。それは我々職員全員が確実に実践すべき保育方針である為です。

今後も気を引き締めて取り組んで参りたいと思います。

一方、「改善を求められる点」として挙げて頂いております実施状況の評価が行えるような計画の作成等も、今後より良きものとなるよう改善していきたいと思います。今回、ナルク神奈川福祉サービス第三者評価事業部様による第三者評価を受審させて頂き、改めて自園を見つめ直す事が出来ました。

受審にあたり最初から最後までいつもご丁寧な対応をして下さいました事務担当の方をはじめ、訪問調査員の方々の温かいお人柄に、我々もとてもリラックスしてお話させて頂く事が出来ました。ありがとうございました。

また、保護者の皆様にはお忙しい中をアンケートのご協力を賜りまして誠にありがとうございました。

常に思うのは、我々だけでは園は成り立っていかないという事です。

保護者の皆様、地域の方々、関係機関等、沢山の皆様のご協力があってはじめて保育園として機能し、大切なお子様をお預かり出来るものだと感じています。

皆様にはこの場をお借りして改めて御礼申し上げます。いつも本当にありがとうございます。

これからも子ども達が安心して過ごせる場所である為、日々研鑽して参りたいと思います。

白峰保育園 園長 平野 謙輔

⑧ 第三者評価結果 別紙2のとおり